

今回は、1年間の総まとめとして道徳の授業を通して、アンケートからわかった子どもたちの考えの変化にふれながらお伝えします。

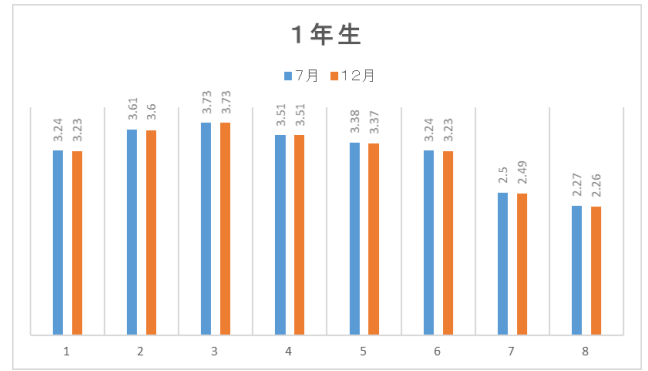
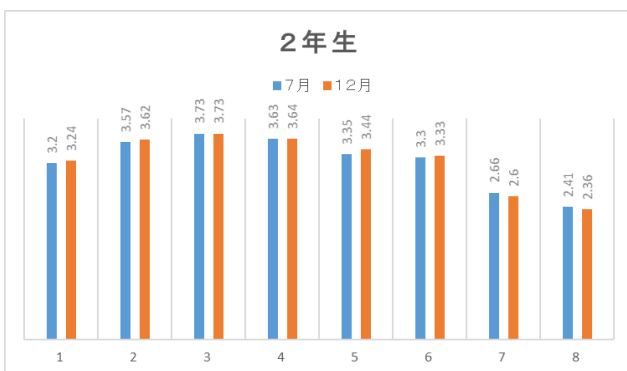
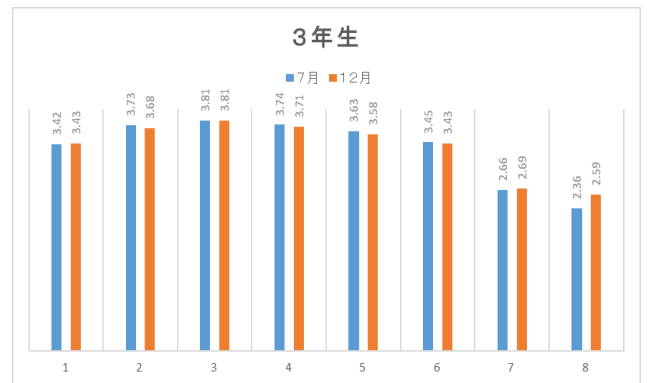
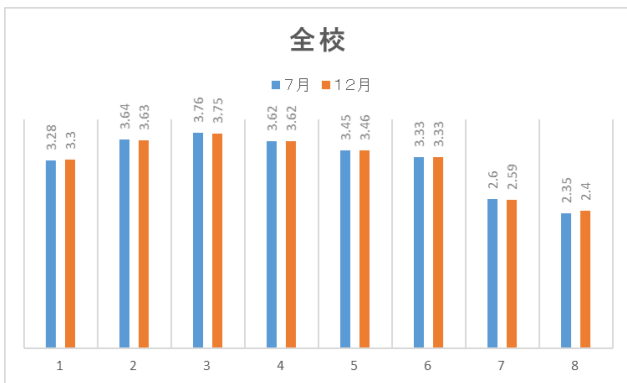


(1) 選択式アンケート

7月と12月に実施し、授業を通しての考えの変化を調査しました。

(4：そう思うー1：そう思わないの4段階で調査)

- 1 道徳の授業は好きである。
- 2 道徳の授業では、内容を理解し、自分の思いや考えをもつことができている。
- 3 道徳の授業では、友だちの考えや意見をしっかりと聞くことができている。
- 4 道徳の授業を通じて、自分の考えが深まった、もしくは広がったと思ったことがある。
- 5 道徳の授業では、自分の考えや意見を友だちや先生に伝えることができている。
- 6 道徳の授業で学んだことを、日頃の生活に生かしていると思う。
- 7 道徳の授業で学んだことを、道徳の時間以外で友だちと話している。
- 8 道徳の授業で学んだことを家庭で話している。



成果と課題

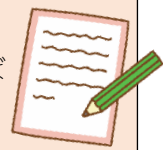
- どの学年も全体的に意欲的に取り組んでいる生徒が多い。
- 友だちの話を聞ける生徒が多い。→『心豊か』につながる対話のできる生徒が増えた。
- △道徳以外の時間（学校生活や家庭）での意識は低い生徒が多い→通信などを活用し情報発信につなげる。
- △授業を通しての高まりが低い→授業改善など教師側の努力が必要という課題が見つかった。

## (2) 記述式アンケート

7月と12月に実施し、授業での対話や日常生活との関連を調査しました。

(自由記述回答による調査)

- 1 グループトークやフリートークで、よかったことはなんですか？
- 2 道徳の授業で考えたことを、日頃の生活で思い出したり、気づいたりしたところがあれば教えてください。



### 1 グループトークやフリートークで、よかったことはなんですか？

- ・自分では思いつかない考えをもっている人がいて自分の考えを深めることができること。
- ・他人の意見と自分の意見を照らし合わせることができる。
- ・自分があまり話さない人と話せるので自分と違った視点で見ることができた。
- ・意見を出し合い自分の視野を広げたりすることで、一人ひとりが一つは自分の考えを持つことが出来ていたところ。
- ・自分とは違う意見があることで、「あっ、こういう意見の人もいるんだ」「この意見良いな」と思える事が出来る事が良いと思います。
- ・意見を共有して自分の意見を見直すことができる。
- ・自分とは違う意見で違った考え方を知ることができ、楽しいことがよかった、考え方が広がった。

### 2 道徳の授業で考えたことを、日頃の生活で思い出したり、気づいたりしたところは？

- ・道徳で全く同じ場面が日常生活であるわけじゃないけど似たような場面の時にこう言ったら相手は傷つくとかこれを言えば喜んでもらえるとかがわかるから道徳って意外と身近にもあるんだなと思った。
- ・誰も見ていない場所でも作法やルールはしっかり守りたいと思った。
- ・ゴミが落ちていたらすぐに拾って捨てること。
- ・決まりを守ることは、ばれるかばれないかではなくて、みんなが守ることが大切だということ。
- ・思いやりの心を持つこと、自分のことばかり考えないこと。
- ・ルールを守ることの大切さが、改めて感じられた。
- ・部活でうまくいかなかった時期があったりするときは、「初心」を忘れないこと。
- ・人を助けることは、相手も気持ちいいし、自分も気持ちいいということ。
- ・小さい積み重ねが大切なのでスリッパを並べた。
- ・言葉を発した後この言葉っていいのかなと思うようになった。

## 成果と課題

○対話で、自分の考えを深めたり、広げたりするよさがわかる生徒が多い

○対話に向けて、自分の考えをきちんともつことができる生徒が増えた

○対話を通して、自分の意見を見つめなおすことができる生徒が増えた

△学校生活などで行動につながっている生徒が少ない→「わかる」から「できる」生徒への成長へつなげる

## ○編集後記

1年間『道徳通信』を発行しましたが、いかがだったでしょうか？来年度も発行を予定してますので、ご家庭でもお子さまと「道徳」についてお話いただけると嬉しく思います。またご意見・ご感想などアンケートもよろしくお願ひします！